

令和2年度 卒業試験実施要項

保健医療学部看護学科

- 日時： 令和2年12月21日（月）
- 午前 9時20分 ～ 12時00分（160分）
- 午後 13時20分 ～ 16時00分（160分）
- 問題数： 240問（午前 120問、午後 120問）
- 出題基準： 国家試験問題に準ずる。
- 合格基準： 総点数の60%以上を合格とする。
- 不合格となった場合、区分（ブロック）別にみて60%未満であった区分（ブロック）について再試験を実施する。
- ※区分（ブロック）は、別紙1参照
- 追試験日時： 令和2年12月25日（金）
- 合格発表： 令和2年12月24日（木）9時（ポータル）
- 補講日： 令和2年12月24日（木）午後
- 不合格になったブロックの科目の補講を受ける
- 再試験日時： 令和3年1月6日（水）
- 合格発表(卒業判定)： 令和3年1月14日（木）11時（掲示）

別紙 1 卒業試験 看護学科 4 年生 出題範囲及び科目区分 (ブロック)

ブロック	科目	問題数
A	人体の構造と機能	60 問
	疾病の成り立ちと回復の促進	
	看護の統合と実践	
B	基礎看護学	60 問
	成人看護学	
C	老年看護学	60 問
	精神看護学 (精神疾患を含む)	
	在宅看護論	
D	母性看護学 (女性生殖器疾患・ハイリスク妊娠を含む)	60 問
	小児看護学 (小児疾患を含む)	
	計	240 問

令和2年度 卒業試験実施要項

理学療法学科・作業療法学科

日時： 令和2年12月21日（月）

午前 9時20分 ～ 12時00分（160分）

午前 13時20分 ～ 16時00分（160分）

問題数： 200問（午前 100問、午後 100問）

出題基準： 国家試験問題に準ずる

合格基準： 総点数の60%以上を合格とする。

不合格となった場合、区分（ブロック）別に見て60%未満であった区分（ブロック）について再試験を実施する。

※区分（ブロック）は、理学療法学科は別紙1、作業療法学科は別紙2参照

追試験日時： 令和2年12月25日（金）

合格発表： 令和2年12月24日（木）9時（ポータル）

補講日： 再試験までに不合格になった区分（ブロック）の科目の補講日を設定する。

再試験日時： 令和3年1月6日（水）

合格発表（卒業判定）： 令和3年1月14日（木）11時（掲示）

別紙 1 卒業試験 理学療法学科 出題範囲及び科目区分 (ブロック)

ブロック	講義名
A 50問	解剖学ⅠA ⅠB・解剖学Ⅱ 解剖学実習
	生理学ⅠA ⅠB・生理学Ⅱ 生理学実習
	病理学Ⅰ・Ⅱ
	リハビリテーション医学Ⅰ・Ⅱ
	社会保障と福祉
B 50問	臨床医学内科Ⅰ・Ⅱ
	臨床医学整形外科・臨床医学神経内科
	臨床医学精神科・臨床医学小児科
	感染・免疫学
	一般臨床医学
	臨床心理学
	人間発達学

(次頁へ続く)

C 50問	身体運動学Ⅰ・Ⅱ、運動学実習
	生体計測工学
	機能評価診断学Ⅰ・Ⅱ
	基礎運動療法学
	運動系理学療法学Ⅰ・Ⅱ
	理学療法研究法
	臨床運動学
	物理療法学Ⅰ・Ⅱ
D PT 専門 50問	神経系理学療法学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
	小児の理学療法
	運動の生理
	呼吸・循環・代謝系理学療法学Ⅰ・Ⅱ
	障害者と生活環境
	地域理学療法Ⅰ
	生活技術学Ⅰ・Ⅱ
	義肢装具学Ⅰ・Ⅱ

別紙 2 卒業試験 作業療法学科 出題範囲及び科目区分 (ブロック)

ブロック	講義名
A 50問	解剖学ⅠA ⅠB・解剖学Ⅱ・解剖学実習
	生理学ⅠA ⅠB・生理学Ⅱ・生理学実習
	病理学Ⅰ・Ⅱ
	リハビリテーション医学Ⅰ・Ⅱ
	画像診断学
	社会保障と福祉
B 50問	臨床医学内科Ⅰ・Ⅱ
	臨床医学整形外科・臨床医学神経内科
	臨床医学精神科・臨床医学小児科
	感染免疫学
	一般臨床医学
	臨床心理学
	人間発達学

(次頁へ続く)

C 50問	作業療法への招待・作業療法史・個人の特性と作業
	個人の特性から見た作業の理解
	作業療法研究法・職業倫理と職場管理
	基礎作業療法学実習Ⅰ・Ⅱ、臨床作業運動学Ⅰ・Ⅱ
	臨床作業運動学実習
	地域作業療法学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
	地域作業療法学演習
	総合セミナー
	身体障害作業療法評価法実習Ⅰ・Ⅱ、身体障害作業治療学
	精神障害作業療法評価法、精神障害評価実習セミナー
D 50問	身体障害作業治療学演習Ⅰ・Ⅱ
	身体障害作業療法技術論、身体障害作業療法統合演習
	特論身体障害作業療法セミナー
	高次脳障害作業治療学
	総合セミナー
	精神障害作業治療学、精神障害作業治療学演習
	精神障害作業療法技術論、特論精神障害作業療法セミナー
	発達障害作業治療学、発達障害作業治療学演習
	老年期障害作業治療学